

令和5年度松阪市児童生徒科学作品展 審査講評 (小学4年生)

総出品数 35点、身近な生活の中からの疑問、学校で学習したことの継続、自分の興味などから研究をスタートし、実験方法を考え、予想を立て、結果を記録し、そこから考察するという基本的手順に沿った研究がありました。

特選Aの作品は、日常生活の中から疑問に思ったことを自ら進んで研究に取り組んで、今後の生活に生かせるような考察がされているのがよかったです。